

さらに便利に、
新しく。

いつでも、
どこでも、
かんたんに。

行田市公式LINE



01

申請・届出

各種申請・届け出やアンケートの提出ができます。
今後、マイナンバーカードを使った本人確認や
電子決済サービスにも対応予定です。

手続きの例

- ・国民健康保険税などの申告用計算書の発行申請
- ・水道に関する申請・届け出(開始、使用者変更、廃止)

「行田市 スマホ行政窓口」が始まりました

02

予約

窓口の予約や個別相談
の予約をカレンダー上
で、空き状況を確認しな
がら行うことができます。

手続きの例

- ・マイナンバーカード
受け取り予約
- ・おくやみ窓口の予約

03

子育て

子育て関係の申請や予約が
できます(それぞれ、「申請・
届出」、「予約」メニューからも
手続き可能です)。

手続きの例

- ・妊婦相談の予約やママパ
パ教室の予約
- ・予防接種予診票の再交
付の申請

04

ごみ

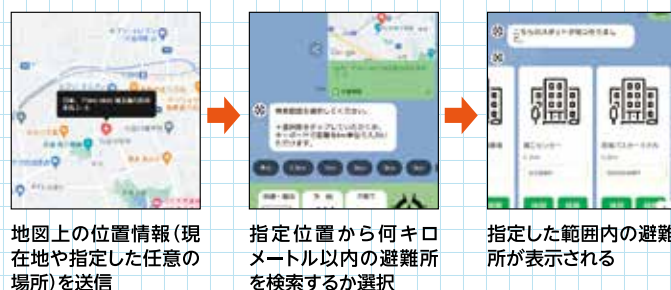
ごみの分類方
法の検索や、
ごみ収集日の
通知を受け取
るための地区
設定ができま
す。

05

防災

近くの避難所の検索や
罹災証明書・被災
証明書の発行申請が
できます(証明書は
「申請・届出」メニュー
からも手続き可能です)。

避難所検索の流れ



06

通報

道路、公園などの損傷や不具合を
写真と位置情報を添えて、市に通報
できます。

手続きの例

- ・道路、公園や消防設備の不具合
の通報
- ・ごみ集積所への不法投棄の通報

通報の流れ



07

設定・その他

情報配信で受け取りたい内
容の設定や、ごみ収集日の
通知を受け取るための設定
ができます。詳しくは5ペー
ジをご覧ください。

リニューアルに伴い
再度設定が必要です

幅広い世代のコミュニケーションツールと
して普及しているスマートフォンアプリ
「LINE」。本市では5月22日から公式LINE
をリニューアルし、いつでもどこでも、そして
誰でも気軽にLINEのトーク画面上でさま
ざまな行政手続きができるようになりました。

順次手続きを増やしていきますので、
この機会に行田市公式LINEを「友だち
追加」して、便利なサービスを体験してみ
てください。



「友だち」追加して
いない方はこちら

01 LINEアプリをインストール

Android(アンドロイド)をお使いの方
Google PlayストアのLINEアプリのページ
からインストール
iPhone(アイフォン)をお使いの方
App StoreのLINEアプリのページから
インストール



アプリのインストール方法や
設定方法など詳しくはこちらから

02 行田市公式LINE アカウントを友だち追加

方法① カメラアプリを使う

カメラアプリなどから右の二次元コード
を読み取り、表示された行田市公式LINEア
カウントの画面から「追加」をクリックする。



方法② LINEアプリ内検索を使う

LINEの「ホーム」メニュー
の検索欄から「行田市」を
検索。公式アカウントとして
表示された「行田市」の
「友だち追加」をクリック
する。



Q&A

「行田市スマホ行政窓口」に関する質問をLINE風にお答えします。



LINEのセキュリティに不安がありますが、個人情報を送信しても大丈夫ですか？



申請などの情報は全て暗号化されます。またLINE上にはデータを蓄積せず、国のガイドラインに沿った安全な環境で管理しています。

添付書類は、別途、持参したり郵送したりする必要がありますか？また、証明書などの発行申請の場合、証明書も電子データで受け取れますか？



添付書類の写真データを送信していただくなど、可能な限りLINE上で手続きができるようにしています。また、証明書など市が発行する書類は、申請受け付け後、郵送でお送りします。

平日は仕事があるのですが、申請などに誤りがあった場合、平日に電話でやりとりしたり、市役所に行ったりする必要がありますか？



申請内容の疑問や修正の依頼なども、原則、LINEのメッセージで行いますので、お休みや夜間にメッセージを確認して対応してください。
※内容や緊急度に応じて、電話連絡する場合があります。

受信設定について

「市からのお知らせ、防災・防犯、火災情報、医療・健康、子育て・教育、イベント、講座・講習」の7つの項目から利用者が希望する分野の情報のみを受信することができます（複数選択可）。また、お住まいの地区などを登録することで、ごみ収集日の通知を受信することができます。



以前から行田市公式LINEアカウントを友だち登録されている方

リニューアルに伴い、再度、受信設定が必要となりますので、メニューの「設定・その他」や「ごみ」から設定してください。なお、5月16日に、事前の受信設定を依頼するメッセージを送信していますので、その際に設定された方は再設定不要です。

新しく友だち追加された方

登録後、メッセージが届きますので、受信設定をしてください。



情報配信の
受信設定方法



ごみ収集日通知の
受信設定方法

▶ 問い合わせ 情報政策課（内線328）

手続きの進め方

LINEのトーク画面を使い、対話形式でさまざまな手続きを行うことができます。



01 はじめに

方法① アイコンをクリック

市公式LINEのトーク画面下部のメニュー（アイコン）をクリックする。

方法② キーワードを入力

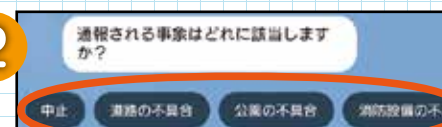
トーク画面左下のキーボードボタンをクリックして、手続きごとのキーワードを入力する（キーワードは手続きごとに設定し、お知らせします）。



1



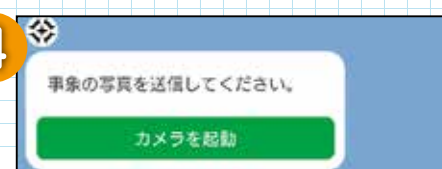
2



3



4



02 入力方法

① テキスト入力

氏名などの文字の入力を求められたときは、文字入力を行い、送信する。

② 選択肢から選択

選択肢からの選択を求められたときは、該当する項目をクリックする（選択肢が欄外まで広がっている場合は、左右または上下にスライドして確認してください）。

③ 日付入力

年月日が表示されるため、それぞれを上下にスクロールして入力する。※OSにより入力方法が異なります。

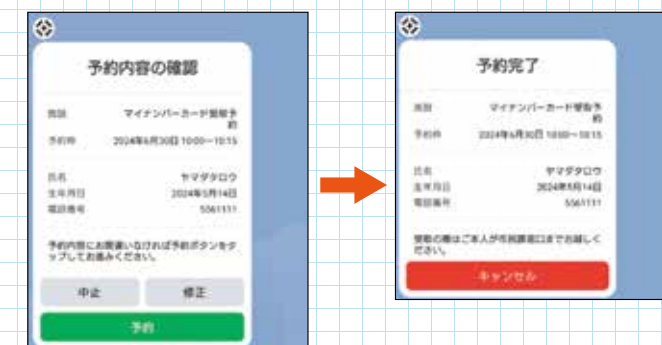
④ 写真の添付

写真の添付を求められたときは、カメラ起動ボタンをクリックして、カメラで撮影して送信する（撮影済みの写真も選択可能です）。

03 手続きの完了

内容確認メッセージが表示されたら、入力内容を確認し、間違いなければ「申請」、「予約」などをクリックすると手続きが完了します。

なお、内容確認表示のない手続きもあります。その場合は、終了メッセージが表示されたら手続き完了です。



ホテルサンマリノと 災害時応援協定を締結しました



ホテルサンマリノ(中央14—23)

4月1日、ホテルサンマリノと「災害等発生時における施設等の利用に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害などが発生した場合に、宿泊場所として利用させていただくもので、これにより避難生活の改善や外部からの応援体制の強化が図られます。

▶問い合わせ 危機管理課(内線281・282)

株式会社アクティオと 災害時応援協定を締結しました



協定を締結した高野首都圏支社長(左)と行田市市長

4月23日、株式会社アクティオと「災害等発生時におけるレンタル物件の提供に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害などが発生した場合に仮設トイレや冷暖房器具、建設機械などのレンタル物件を提供いただくもので、これにより避難生活の質の向上や道路の早期復旧が図られます。

▶問い合わせ 危機管理課(内線281・282)

株式会社イートラスト埼玉と 災害時応援協定を締結しました



協定を締結した山本代表取締役社長(左)と行田市市長

4月18日、株式会社イートラスト埼玉と「災害等発生時における電気設備等の復旧及び資機材の供給等に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害などが発生した場合に公共施設などの電気設備の早期復旧や資機材を提供いただくもので、これにより避難所環境の向上と公共施設の早期復旧が図られます。

▶問い合わせ 危機管理課(内線281・282)

行田市義務教育学校設置に向けた 再編計画〈骨子編〉(案)に関する 市民説明会を開催します

教育委員会では、子どもたちの教育環境をより良くするため、「行田市義務教育学校設置に向けた再編計画〈骨子編〉(案)」を作成しました。このたび、同計画(案)について市民の皆さんに理解を深めていただくため、次のとおり説明会を開催します。

- ▶日時 ①6月29日(土)午前10時～11時
②7月9日(火)午後7時～8時

▶場所 「みらい」文化ホール

▶内容 行田市義務教育学校設置に向けた再編計画〈骨子編〉(案)について(①②いずれも同内容)

▶対象 市内在住・在勤・在学の方

▶定員 ①②ともに500人(先着順)

▶その他 6月中旬から下旬にかけて中学校区ごとに同じ内容の保護者向け説明会を開催します。開催案内は各学校を通じて配布します。

▶問い合わせ 教育総務課学籍・学校再編担当 ☎556—8311

春の叙勲

このほど、春の叙勲の受章者が発表され、行田市からは戸塚義男氏が旭日双光章、新井英夫氏、大塚康弘氏、坂本由枝氏が瑞宝単光章を受章されました。また、危険業務従事者として佐藤清司氏、横藤功氏、永沼信雄氏が瑞宝双光章に、清水秀明氏が瑞宝単光章に輝きました。



瑞宝単光章

坂本 由枝 氏

(75歳・佐間)
元工業統計調査員



瑞宝単光章

大塚 康弘 氏

(70歳・桜町)
元行田市消防団分団長



瑞宝単光章

新井 英夫 氏

(65歳・真名板)
元日本郵政公社職員



旭日双光章

戸塚 義男 氏

(78歳・行田)
元県青色申告会連合会
副会長



瑞宝単光章

清水 秀明 氏

(67歳・小針)
元東京消防庁
消防司令長



瑞宝双光章

永沼 信雄 氏

(65歳・下中条)
元行田市消防司令長



瑞宝双光章

横藤 功 氏

(73歳・城西)
元県警視



瑞宝双光章

佐藤 清司 氏

(73歳・持田)
元県警視

行田市水道事業運営審議会の 委員を募集します

市では、水道事業の運営に関して市民の皆さんからの意見を施策に反映させるため、行田市水道事業運営審議会の委員を募集します。

▶応募資格 次の要件を全て満たしている方

- ・市内に1年以上住民登録し、水道を使用している方
- ・満18歳以上で、平日昼間開催の会議(年1～4回程度)に出席できる方
- ・応募日現在、本市の他の附属機関の委員の職にない方
- ・市職員および市議会議員でない方

▶募集人数 2人

▶任期 委嘱した日から2年間

▶応募方法 水道課で配布している応募用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入の上、7月10日(水)(必着)までに持参、郵送、Eメールのいずれかの方法により提出してください。

【持参・郵送】〒361—0038 行田市前谷1—1 行田市水道課

【Eメール】suido@city.gyoda.lg.jp

▶選考方法 書類審査の上決定し、結果は応募者全員にお知らせします。

▶問い合わせ 同課業務担当 ☎553—0131

行田市地域福祉推進計画策定委員会の 委員を募集します

市では、令和7年度～11年度を計画期間とする「行田市地域福祉推進計画」を策定します。

このたび、幅広く皆さんの意見を計画に反映させるため、行田市地域福祉推進計画策定委員会の委員を募集します。

▶応募資格 次の要件を全て満たしている方

- ・市内に在住する応募日現在18歳以上の方
- ・平日昼間開催の会議(4回程度)に出席できる方
- ・応募日現在、本市の他の附属機関の委員の職にない方
- ・市職員および市議会議員でない方

▶募集人数 2人

▶任期 令和7年3月まで

▶応募方法 住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上(様式自由)、6月28日(金)(必着)までに持参または郵送により提出してください。

【持参・郵送】〒361—8601 行田市本丸2—5 行田市地域共生社会推進課

▶選考方法 応募者多数の場合は抽選により決定します。抽選日時は応募者に後日通知します。

▶問い合わせ 同課(内線354)

大雨対策にご協力ください

これから台風が多く発生するなど、大雨のシーズンを迎えます。大雨が降った際、円滑に雨水が浸透・排水できるよう、日頃から浸透ますなどの点検・清掃をしておきましょう。

自宅や事業所の敷地内には、雨水を土中に浸透させるためのますが設置されていることがあります。ふたを開け、ごみや土砂の詰まりがないか、ご確認をお願いします。

また、道路上の側溝は皆さんのご協力をいただきながら維持管理を行っています。側溝内の土砂などを撤去された場合は、市で回収を行いますので、道路治水課へご連絡ください。

▶問い合わせ 同課維持補修担当(内線5715・5731)

～行田の歴史と文化を感じるまち並みづくり～ ふるさとづくり事業をご活用ください

市では、足袋蔵などの歴史的資産を活用した景観整備を推進するとともに、地域の皆さんと一体となって街なかのにぎわい創出と地域活性化を図るため、「ふるさとづくり事業」を実施しています。次の3つの事業で、行田ならではのまち並み景観に配慮した外観の改修や歴史的建築物の改修などを行う個人または事業者に対して整備費用の一部を補助していますので、活用をご検討ください。

事業名	事業内容	対象者	対象エリア	補助率	限度額
A. 日本遺産構成資産等建築物改修・活用事業	日本遺産構成資産または足袋蔵等歴史的建築物を改修し、または改造し、その建築物を対外的に活用する事業に補助します。	建築物の所有者または建築物を借用し補助対象事業を実施する者	①日本遺産構成資産の所在地 ②行田地区とその周辺	3分の2以内	2,000万円
B. 歴史的まち並み景観整備事業	行田らしいまち並みの景観に調和させる建築物などの設置または外観の改修などを行う事業に補助します。	建築物の所有者または建築物を借用し補助対象事業を実施する者	①八幡通り沿線地区 ②①を除く行田地区とその周辺	①3分の2以内 ②2分の1以内	100万円
C. おもてなし・にぎわい創出事業	行田らしいまち並みの景観に調和した建築物などの利活用のための整備を行う事業に補助します。	建築物の所有者または建築物を借用し補助対象事業を実施する者	行田地区とその周辺	2分の1以内	40万円

※過去の補助対象事例



外壁の改修



塀の改修



店舗の改修

▶主な補助対象要件

- ・市内業者の施工であること
- ・観光まちづくりや地域活性化に協力すること
- ・市税などの滞納がないこと
- ・政治的または宗教的な活動を行っていないものであること

▶その他 審査会の審議を経るため、申請から交付決定までにおおむね2カ月程度かかります。交付決定前に着手した事業は対象となりません。

▶問い合わせ 企画政策課企画政策担当(内線309)



水害に備えましょう

6月～10月は、台風の接近や集中豪雨などの水害の発生リスクが高い時期となります。少しでも被害を軽減するため、事前の準備が重要です。

警戒レベルと備え

市では、防災行政無線や緊急速報メールなどで気象情報や避難情報を発信しています。警戒レベルを確認し、速やかに避難などを開始してください。また、避難情報が発表されてから慌てて準備をしても間に合いません。普段から災害に備えておきましょう。

警戒レベル	住民がとるべき行動	具体的な行動例
警戒レベル5 緊急安全確保	命を守る最善の行動をとる	命を守るため、今いる場所で直ちに身の安全を確保する ※自宅や建物の2階以上に移動
警戒レベル4までに全員避難		
警戒レベル4 避難指示	危険な場所から全員避難	・ホテルや親族の家へ避難 ・垂直避難(2階や3階へ) ・避難所へ避難
警戒レベル3 高齢者等避難	避難に時間のかかる方は避難を開始	(避難に時間がかかる方) ・避難の開始 ・ブレーカーを落とす、火元の確認 (その他の方) ・避難の準備を始める
警戒レベル2 大雨・洪水 注意報・警報	避難の準備を始める	・要配慮者の避難方法を確認 ・ハザードマップで避難経路を確認 ・川の水位情報や避難情報を確認 ・車を安全な場所に移動する ・携帯電話の充電を確認
警戒レベル1 早期注意情報	情報収集に努める	・気象情報の確認 ・土のうの準備 ・飛ばされやすい物の固定 ・窓の目張りをする ・雨戸やシャッターを閉める ・避難のタイミングを確認する
災害発生前	避難場所と経路を確認しておく 備蓄品や非常持出品の準備する	・家族と避難時の行動を話し合う ・マイ・タイムラインを作成する ・食料、水、電池などの補充

▶問い合わせ 危機管理課(内線281・282)

治水対策事業を実施しています

市では、令和元年の台風第19号を踏まえ、次の治水対策事業を実施しています。

校庭貯留事業

令和5年度に南小学校の校庭を整備し、すでに整備された学校と併せて約23,400立方メートルの貯留が可能となりました。今後は令和8年度までに西小学校および泉小学校での工事を予定しており、校庭貯留による総貯留量は約25,500立方メートルとなる見込みです。



田んぼダム事業(星宮地区)

令和5年度に4ヘクタールを整備し、整備面積は10ヘクタールとなりました。引き続き、地元の皆さんのご協力をいただきながら取り組みを進めていきます。



下忍調節池整備

県では忍川の拡幅に伴う用地買収や橋の架け替え工事の他、下忍調節地の掘削工事を進めています。



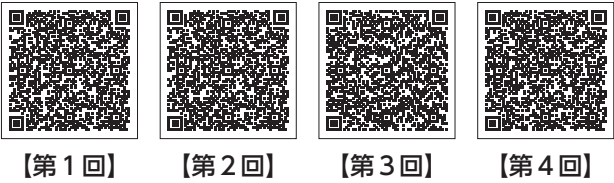
今後も治水対策事業に対するご理解とご協力をお願いします。

▶問い合わせ 校庭貯留事業については道路治水課治水担当(内線5717)、田んぼダム事業については農政課基盤整備担当(内線5424)、下忍調節地整備については埼玉県行田県土整備事務所☎554—5211

「市政懇談会」に参加しませんか

市では、市長が直接、市民の皆さんの市政に対する率直な意見などをお聴きする、「市政懇談会」を実施しています。あなたも参加してみませんか。

- ▶**対象** 各回の対象地区に在住の方
- ▶**募集人数** 各回15人(先着順)
- ▶**その他** 第5回(須加・北河原・南河原地区)、第6回(佐間・下忍地区)、第7回(忍・行田地区)の市政懇談会については、市報ぎょうだ7月号でお知らせします。
- ▶**申し込み** 各回の申込期間に行田市電子申請・届出サービスまたは電話で広報広聴課



市制施行75周年記念第34回テーマ展「お伊勢まいりと行田」

「一生に一度はお伊勢まいり」といわれたほど、かつて伊勢神宮への参詣は民衆にとって特別なものとして考えられていました。お伊勢まいりは「おかげまいり」とも呼ばれ、江戸時代だけでも一大ブームとなる年が幾度も到来します。

全国で一世を風靡したお伊勢まいりですが、市内にも数多くの伊勢神宮への参詣や伊勢信仰の様子を物語る痕跡や資料が残されています。本展覧会では、地域社会で大切に受け継がれてきた資料を中心に展示することで、お伊勢まいりと行田の歴史・文化の特徴に迫ります。



安政4(1857)年 伊勢神宮内宮御師の上野館大夫邸の場面を描く絵馬(谷郷・春日神社蔵)

回	対象地区	開催日時	申込期間
1	持田・太井	7月4日(木) 午後2時～3時30分	6月21日(金)～27日(木)
2	星河・星宮	7月10日(水) 午前10時～11時30分	6月27日(木)～7月3日(水)
3	長野・荒木	7月17日(水) 午前10時～11時30分	7月4日(木)～10日(水)
4	埼玉・太田	7月25日(木) 午前10時～11時30分	7月11日(木)～18日(木)

- ▶**場所** いずれも行田グリーンアリーナ研修室
- ▶**問い合わせ** 同課(内線319)

- ▶**期 間** 7月6日(土)～9月1日(日)
- ▶**会期中の休館日** 7月15日および8月12日以外の月曜日、7月16日(火)
- ▶**開館時間** 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- ▶**場 所** 郷土博物館企画展示室
- ▶**入 館 料** 【大人】200円【大学・高校生】100円【小・中学生】50円
※団体割引あり

公開講演会「伊勢へ行く 伊勢からやって来る」

- ▶**日 時** 9月1日(日)午後2時～3時30分
- ▶**場 所** 同館講座室
- ▶**講 師** 久保康顕さん(熊谷市社会教育課市史編さん室・日本山岳修験学会理事)
- ▶**定 員** 80人(要申し込み)
- ▶**申し込み** 6月13日(木)午前9時から電話または行田市電子申請・届出サービスにより同館

学芸員による展示解説会

- ▶**日 時** 7月6日(土)・13日(土)・15日(月)・20日(土)・28日(日)、8月3日(土)・10日(土)・12日(月)・18日(日)・25日(日)
午後2時～3時※いずれも同内容
- ▶**場 所** 同館企画展示室
- ▶**そ の 他** 事前申し込みは不要です。
- ▶**問い合わせ** 同館☎554—5911



7月から市内循環バス「南大通り線コース」の運行ダイヤを変更します

運転手の休憩休息時間確保のため、南大通り線コースの土日祝日ダイヤの一部を7月から変更します。

- ▶**変更する路線** 南大通り線コース
 - ▶**該当ダイヤ** 工業団地発 JR行田駅前ゆきの土日祝日ダイヤ(平日ダイヤに変更なし)
 - ▶**変更時期** 7月6日(土)から
- 変更後の時刻表※太枠内が変更となる便です。

南大通り線コース(土日祝日)												
停 留 所	JR行田駅ゆき											
工 業 団 地	発 6:33	7:28	8:28	10:05	11:00	13:05	14:00	15:00	16:35	17:30	18:30	
六 本 木	↓ 6:33	7:28	8:28	10:05	11:00	13:05	14:00	15:00	16:35	17:30	18:30	
藤 原 町	6:35	7:30	8:30	10:07	11:02	13:07	14:02	15:02	16:37	17:32	18:32	
富士見一丁目	6:36	7:31	8:31	10:08	11:03	13:08	14:03	15:03	16:38	17:33	18:33	
長野工業団地	6:37	7:32	8:32	10:09	11:04	13:09	14:04	15:04	16:39	17:34	18:34	
長 野	6:38	7:33	8:33	10:10	11:05	13:10	14:05	15:05	16:40	17:35	18:35	
警 察 署 前	6:39	7:34	8:34	10:11	11:06	13:11	14:06	15:06	16:41	17:36	18:36	
緑 町	6:40	7:35	8:35	10:12	11:07	13:12	14:07	15:07	16:42	17:37	18:37	
市営佐間団地北	6:41	7:36	8:36	10:13	11:08	13:13	14:08	15:08	16:43	17:38	18:38	
水 城 公 園 前	6:42	7:37	8:37	10:14	11:09	13:14	14:09	15:09	16:44	17:39	18:39	
持 田 南	6:44	7:39	8:39	10:16	11:11	13:16	14:11	15:11	16:46	17:41	18:41	
行田病院前	6:45	7:40	8:40	10:17	11:12	13:17	14:12	15:12	16:47	17:42	18:42	
泉小学校入口	6:46	7:41	8:41	10:18	11:13	13:18	14:13	15:13	16:48	17:43	18:43	
門 井 二 丁 目	6:47	7:42	8:42	10:19	11:14	13:19	14:14	15:14	16:49	17:44	18:44	
押 上 町	↓ 6:49	7:44	8:44	10:21	11:16	13:21	14:16	15:16	16:51	17:46	18:46	
J R 行 田 駅 前	着 6:55	7:50	8:50	10:25	11:20	13:25	14:20	15:20	16:55	17:50	18:50	

※上記以外のダイヤに変更ありません。

南大通り線コースの新しい時刻表は、交通対策課、各公民館、観光案内所などで配布する他、市ホームページでお知らせします。

- ▶**問い合わせ** 同課地域交通担当(内線284)、朝日自動車株式会社加須営業所☎0480—61—7330

緊急地震速報訓練を実施します

大地震に備えて、全国瞬時警報システム(Jアラート)による緊急地震速報訓練を次のとおり実施します。市内152カ所にある防災行政無線から訓練放送が流れますのでご注意ください。

- ▶**試験日時** 6月20日(木)午前10時ごろ
- ▶**放送内容**

上リチャイム音



「こちらは防災行田です。ただ今から訓練放送を行います」



緊急地震速報チャイム音



「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です」(※3回繰り返し)



「こちらは防災行田です。これで訓練放送を終わります」



下リチャイム音

※Jアラートとは、国が把握した時間的に余裕がない緊急情報を市町村の防災行政無線などを利用して瞬時に伝達するシステムです。

- ▶**問い合わせ** 危機管理課(内線281・282)

家庭で不要になったパソコンを無料回収します

市では、小型家電リサイクル法の認定事業者であるリネットジャパンリサイクル株式会社と協定を締結し、家庭で不要になったパソコンの宅配便による無料回収を行っています。利用方法は次のとおりです。

なお、これまでどおり粗大ごみ集積所や粗大ごみ処理場への直接搬入も可能です。

▶利用手順

①同社ホームページ(<https://www.renet.jp>)から「カンタンお申込み」をクリック後、必要事項を入力して申し込んでください。

※データ消去は各自で行ってください。詳しくは「パソコンのデータ消去について」をご覧ください。

②パソコンなどを段ボールに詰めてください。

※パソコンを梱包する段ボールは各自で用意してください。段ボール1箱分(3辺の合計が140センチメートル以内、重さ20キログラム以内)の回収料金が無料になります。

③宅配業者が希望日時(最短翌日)に自宅へ伺い、回収します。

▶問い合わせ 環境課 ☎ 556—9530

ご協力ください 4R運動

4Rとは、環境を守るための4つのキーワードである、Refuse(リフューズ)、Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)の頭文字を取って作られた言葉です。

一人一人が4R運動を実践することにより、ごみの量を減らすことができ、地球環境を守ることにつながります。

Refuse(リフューズ)

不要なものを買わないなど、ごみの発生自体を抑制する。

マイバッグを持参し、レジ袋を断りましょう

Reuse(リユース)

使用済みのものでも、もう一度使えるものは廃棄せず再使用する。

フリーマーケットやリサイクルショップを活用しましょう

▶問い合わせ 環境課 ☎ 556—9530

Reduce(リデュース)

使用済みになったものが、なるべくごみとして廃棄されることが少なくなるように、ものを製造・加工・販売する。

詰め替えできる商品を選びましょう

Recycle(リサイクル)

廃棄されたものを資源として再生利用する。

資源になるものは分別ルールを守って廃棄しましょう

一部投票区が変更となります

第18投票区の投票所である下中条農村センターの解体に伴い、同投票区の方は、今後の選挙では須加公民館で投票することになります。また、第19投票区以降の投票所の番号が繰り上がります。

旧	新
第18投票区(下中条農村センター)	第18投票区(須加公民館)
第19投票区(須加公民館)	第19投票区(荒木公民館)
第20投票区(荒木公民館)	第20投票区(藤原町中央会館)
第21投票区(藤原町中央会館)	第21投票区(太田公民館)
第22投票区(太田公民館)	第22投票区(地域文化センター)
第23投票区(地域文化センター)	第23投票区(富士山農村センター)
第24投票区(富士山農村センター)	第24投票区(埼玉公民館)
第25投票区(埼玉公民館)	第25投票区(野文化センター)
第26投票区(野文化センター)	第26投票区(下忍公民館)
第27投票区(下忍公民館)	第27投票区(南河原公民館)
第28投票区(南河原公民館)	第28投票区(犬塚集会所)
第29投票区(犬塚集会所)	

▶問い合わせ 選挙管理委員会(内線219)

市制施行75周年記念 2024行田浮き城まつり 各イベント参加者を募集します

浮き城だんべ踊り参加者

- ▶日時 7月28日(日)午後6時～7時(予定)
- ▶参加費 1人100円(保険料)
- ▶賞金 踊りコンテスト大賞・各部門賞に賞金総額10万円
- ▶説明会 6月22日(土)午後5時から商工センター403研修室で開催します。

前夜祭イベント出店者

- ▶日時 7月27日(土)午後4時～8時30分
- ▶出店料 【フリーマーケット、ハンドメイドなどの物品】500円(間口2メートル×奥行1.8メートル)【飲食】3,000円(間口4メートル×奥行1.8メートル)【キッチンカー】3,000円(間口4メートル×奥行1.8メートル)
※中止の場合も返金不可
- ▶募集出店数 80店舗
- ▶説明会 6月19日(水)午後6時から商工センター403研修室で開催します。

いずれも

- ▶申し込み 説明会の日に配布する申込用紙に必要事項を記入の上、7月3日(水)午後6時～9時に商工センター404研修室まで提出してください。

ステージ出演者

- ▶日時 7月27日(土)午後4時～8時30分、28日(日)午後3時～6時
- ▶場所 まつり会場中央ステージ
- ▶参加費 無料
- ▶説明会 6月19日(水)午後7時から商工センター404研修室で開催します。
※説明会に欠席された場合、当日の出演ができないことがあります。

- ▶その他 祭り当日のボランティアを募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

▶問い合わせ 2024行田浮き城まつり実行委員会栗原 ☎ 554—3591

ご存じですか 交通遺児育英会奨学金制度

- ▶対象 保護者が交通事故で死亡・重度後遺障害となった高校生以上の生徒・学生
- ▶奨学金 月額2万円～10万円
- ▶入学一時金貸与制度 20万円～80万円
- ▶利子 いずれも無利子
- ▶返還期間 最長20年
- ▶問い合わせ 公益財団法人交通遺児育英会 ☎ 03—3556—0773

人権擁護委員に委嘱されました

私たちの基本的人権の擁護や自由人権思想の普及などのために活動している人権擁護委員の村田源一氏(荒木)は3月31日をもって任期満了となりましたが、引き続き人権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員の任期は3年で、4月1日付けで法務大臣から委嘱を受けました。



村田 源一氏

▶問い合わせ 人権・男女共同参画推進課人権推進担当(内線221)

固定資産税に関するお知らせ

固定資産税に関する家屋実地調査にご協力を

市では現在、家屋の新築・増築および取り壊し調査を行っています。調査には、職員が2人1組で伺いますのでご協力をお願いします。

なお、職員は「職員証」を携帯しています。「職員証」の提示がないなど不審に感じた場合は、税務課までご連絡ください。

家屋を取り壊したら届け出を

家屋を取り壊した場合には、「家屋取壊届出書」を税務課へ提出してください。また、登記してある家屋については、法務局で滅失登記の手続きを済ませてください。これらの手続きが行われない場合には、税務課で家屋の取り壊しが確認できないことがあります。

なお「家屋取壊届出書」の用紙は税務課で配布している他、市ホームページからダウンロードできます。また、行田市電子申請・届出サービスもご利用できます。

▶問い合わせ 同課資産税担当(内線234)

6月20日～7月19日は「ダメ。ゼッタイ。」 普及運動実施期間です

大麻、覚せい剤、麻薬、危険ドラッグなどの薬物乱用が深刻な社会問題となっています。これらの薬物を乱用すると、自分の意思では止めることが難しくなってしまう、自分の体や心をむしばむだけでなく、家族や周りの人々にも大きな影響を与えます。

薬物乱用防止の正しい知識を身に付け、薬物乱用から自分自身を守りましょう。また、薬物でお困りの人は、ご相談ください。

▶問い合わせ 加須保健所 ☎ 0480—61—1216

行田市防災士養成講座の受講者を募集します

市では、地域防災力向上のため令和4年度から「行田市防災士養成講座」を実施し、専門知識を持つ防災士（※）の育成に取り組んでいます。防災活動に意欲をお持ちの方はぜひご応募ください。

※防災士…災害時に自分や家族、地域を守る存在として、一定の知識や技術を習得し、NPO法人日本防災士機構が認定した者

- ▶日時
- ・7月20日(土)(救急救命講習)
 - ①午前8時30分～午後0時15分
 - ②午後1時～4時45分
 - ※①②どちらかに割り振ります
 - ・7月21日(日)(講義)午前9時～午後4時20分
 - ・8月3日(土)(講義、認証試験)午前9時～午後4時40分

▶内容 事前学習、レポートの提出、9時間の講義受講、救急救命講習の受講、認証試験(受験条件として、上記の全ての講義受講が必須)

▶場所 商工センター

▶対象 市内在住の中学生以上の方で、地域の防災力向上に貢献する意欲をお持ちの方

▶募集人数 90人(応募者多数の場合は抽選)

▶受講料 無料

▶申込方法 住所、氏名、生年月日、電話番号、所属自治会を明記(様式自由)の上、6月21日(金)(当日消印有効)までに持参、郵送、FAX、Eメール、行田市電子申請・届出サービスのいずれかの方法により提出してください。

【持参・郵送】〒361—8601 行田市本丸2—5 行田市危機管理課

【FAX】556—2117

【Eメール】kikikanri@city.gyoda.lg.jp

▶その他 受講者の決定後、対象者に決定通知および自宅学習用資料を送付します。

▶問い合わせ 同課(内線281・282)



6月23日～29日は男女共同参画週間です
「わたしの」防災対策」パネル展示を行います

- ▶日時 6月23日(日)～29日(土)午前9時～午後5時
- ▶場所 VIVAぎょうだ2階
- ▶内容 災害時に大切な命を守り被害を少しでも減らすために男女共同参画の視点を取り入れ、日ごろからできることを紹介します。
- ▶問い合わせ 人権・男女共同参画推進課男女共同参画推進担当 ☎556—9301

もの忘れ検診を受けましょう

65歳未満の方が発症する若年性認知症は、進行してからようやく認知症だと分かることが多く、診断が遅れてしまう傾向にあります。認知症は、早期発見・早期治療をすれば、進行を遅らせることができるものです。

ぜひこの機会にもの忘れ検診を受けましょう。

- ▶期間 令和7年2月28日(金)まで
- ▶対象 本市に住民登録がある方のうち、令和7年3月31日現在の年齢が50・55・60・65・70歳の方(認知症治療中の方を除く)
- ▶内容 問診、浦上式検査(医師の質問に答える検査法)
- ▶費用 無料
- ▶受診方法 高齢者福祉課で「行田市もの忘れ検診受診票」の交付を受けた後、市が指定する医療機関に予約を入れ、受診してください。

実施医療機関

医療機関名	所在地	電話番号
医)行仁会 加藤内科医院	旭町3—2	556—3253
医)壮幸会 行田総合病院	持田376	552—1111
医)社団清幸会 行田中央総合病院	富士見町2—17—17	553—3360
医)結び会 松原医院	長野1—31—10	553—6700

▶申し込み・問い合わせ 同課地域包括ケア担当(内線278)

市町村職員採用合同説明会および
オンライン相談会を開催します

彩の国さいたまづくり広域連合では、より多くの方に市町村職員採用試験などを受験してもらうことを目的に「埼玉県内市町村職員採用合同説明会」および「オンライン相談会」を開催します。

【合同説明会】市町村ごとに設置するブースで市町村の特色や仕事の内容、職員の募集内容などを市町村の採用担当者などから直接聞くことができます。

※本市は、ブースを設置しません。

【オンライン相談会】各団体の採用担当者などとのオンライン相談会(Zoom)を実施します。

▶日時 【合同説明会】7月10日(火) 午後1時～6時
【オンライン相談会】6月中旬から

▶場所 【合同説明会】さいたまスーパーアリーナ(さいたま市中央区)【オンライン相談会】広域連合ホームページ「SAITAMA市町村職員採用NAVI(採用ナビ)」

▶問い合わせ 同広域連合市町村職員担当 ☎048—664—6684



特定健康診査・後期高齢者健康診査が始まります

生活習慣病の発症や重症化を予防するための健診です。生活習慣病は、自覚症状なく進行し、脳梗塞や心筋梗塞などを突然発症して重篤になることもあります。年1回の健診で自分の体を知り、健康寿命を延ばしましょう。

- ▶受診期間 6月1日(土)～令和7年2月28日(金)
- ▶場所 市内指定医療機関(詳細は受診券に同封のパンフレットや市ホームページを参照)
- ▶対象

健診名	対象	自己負担額
特定健康診査	令和6年4月1日までに「行田市国民健康保険」の加入手続きをされた40～74歳の方	無料
後期高齢者健康診査	埼玉県後期高齢者医療制度にご加入の方	無料

※健診の結果に応じて医師により治療が必要と判断された場合、治療に掛かる費用は自己負担となります。

▶その他 ・特定健康診査・後期高齢者健康診査と市の助成を受ける人間ドック(併診ドック)の両方を受検することはできません。

・本年度中に75歳になる方は、誕生日の前日までしか特定健康診査を受診することができません。75歳の誕生日以降は後期高齢者健康診査が受診できますので、保険証に同封されている後期高齢者健康診査受診券をご利用ください。

▶申し込み 市内の指定医療機関に予約し、被保険者証またはマイナンバーカードと受診券を持参の上受診してください。なお、受診券が届かない場合や、4月2日以降に行田市国民健康保険に加入手続きをした方で特定健康診査の受診を希望される方は、健康課へご連絡ください。

▶問い合わせ 同課保健事業担当(内線361～364)



生活習慣病重症化予防対策に基づく
「糖尿病性腎症重症化予防対策事業」を実施します

市では、国民健康保険に加入されている方を対象に、医療機関の受診状況(レセプトデータ)や特定健康診査の結果などから生活習慣病の重症化を予防するために糖尿病性腎症重症化予防対策事業を実施しています。対象者には案内を送付しますので、ぜひご活用ください。

なお、本事業は、県と埼玉県国民健康保険団体連合会の共同で実施しています。事業内容は次のとおりです。

保健指導(委託先:SOMPOヘルスサポート株式会社)

- ▶対象 現在糖尿病で治療中の方
- ▶内容 食事や運動など、生活習慣を改善するための相談支援です。かかりつけ医と相談の上、ご参加ください。

保健指導継続プログラム(委託先:SOMPOヘルスサポート株式会社)

- ▶対象 令和3年～5年度に本事業の6カ月間の保健指導プログラムを修了された方
- ▶内容 引き続き生活改善の相談支援を実施します。

※対象者には、委託先の「SOMPOヘルスサポート株式会社」から電話による参加の案内(☎0120—334—523)を実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

受診案内(委託先:日本システム技術株式会社)

- ▶対象 糖尿病の治療が必要な方や治療を中断されている方
- ▶内容 医療機関への受診案内を送付しています。案内が届いた方は、医療機関の受診をお願いします。

※受診案内が届いた方にはサポートセンター(☎0120—683—007)を開設していますので、ご活用ください。

▶問い合わせ 健康課保健事業担当(内線361～364)

環境調査結果をお知らせします

市では毎年、河川の水質および底質、長善沼の水質、大気および土壌中のダイオキシン類に関する調査を実施しています。令和5年度の結果は次のとおりです。

1. 河川の水質(年平均値)

【調査日】 令和5年6月29日、8月24日、11月21日、令和6年2月27日

【結 果】 環境基準値を下回り、良好な結果でした。

測定地点	pH	BOD(mg/ℓ)	SS(mg/ℓ)
新忍川	7.7	2.0	22.3
長野落	7.6	5.0	28.7
北河原用水	7.6	2.5	19.3
左幹線用水路	8.4	2.7	12.5
酒巻導水路	7.9	2.8	31.9
環境基準値	6.5～8.5	5以下	50以下

- pH(水素イオン濃度指数)：酸性かアルカリ性かの指標、7が中性
- BOD(生物化学的酸素要求量)：有機物汚濁の指標
- SS(浮遊物質)：水中に漂っている固形物質の量
※測定は年4回、各河川の上流・中流・下流で行っており、左記の結果は各河川の年間平均値です。なお、測定結果の詳細は市ホームページで公表しています。

2. 長善沼周辺の水質(年平均値)

【調査日】 令和4年6月30日、11月21日

【結 果】 環境基準値を下回り、良好な結果でした。

(単位：mg/ℓ)

	pH	鉄	マンガン	亜鉛	銅	カドミウム	鉛	6価クロム	ひ素	総水銀
5時点	7.3	0.32	0.22	0.01 未満	0.01 未満	0.001 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.01 未満	0.0005 未満
環境基準値	6.5～8.5	—	—	—	—	0.001 以下	0.01 以下	0.05 以下	0.01 以下	0.0005 以下

※測定は年2回、長善沼周辺の5地点で行っており、上記の結果は年間平均値です。なお、測定結果の詳細は市ホームページで公表しています。

3. 長善沼最終処分場の水質(年平均値)

【調査日】 令和5年4月28日、以降毎月第2金曜日

【結 果】 水質基準値を下回り、良好な結果でした。

	pH	BOD(mg/ℓ)	COD(mg/ℓ)	SS(mg/ℓ)	窒素含有量 (mg/ℓ)	電気伝導率 (mg/ℓ)
浸出水	6.99	14.1	9.5	13.8	23	—
地下水(新)	—	—	—	—	—	120.50
地下水(旧)	—	—	—	—	—	87.42
環境基準値	5.8～8.6	60	90	60	120	—

4. 河川の底質

【調査日】 令和6年2月28日

【結 果】 底質の暫定除去基準を下回り、

良好な結果となりました。

測定地点		総水銀(mg/kg(dry))	ポリ塩化ビフェニル(mg/kg(dry))
長野落	上流	0.01	0.01未満
	中流	0.01	0.01未満
北河原用水	上流	0.02	0.01未満
	中流	0.03	0.01未満
底質の暫定除去基準		25以下	10以下

5. 大気中のダイオキシン類

【調査日】 [夏季] 令和5年8月3日～10日

[冬季] 令和5年12月15日～22日

【結 果】 環境基準値を下回り、良好な結果となりました。

調査地点	ダイオキシン類濃度 (年平均値)(pg-TEQ/m)
行田市役所	0.0165
南河原支所	0.0134
地域文化センター	0.0215
環境基準値	0.6以下

※測定は年2回、夏季、冬季で行っており、上記の結果は年間平均値です。

なお、測定結果の詳細は市ホームページで公表しています。

▶問い合わせ 環境課☎556—9530

6. 土壌中のダイオキシン類

【調査日】 令和5年8月3日

【結 果】 環境基準を下回り、良好な結果となりました。

調査地点	ダイオキシン類濃度 (pg-TEQ/g)
馬見塚公園	6.8
鶴土井公園	11
地域文化センター	0.88
環境基準値	1,000以下

市では河川の汚染防止対策として、合併処理浄化槽の設置や適正使用の推進をしています。また、ダイオキシン防止対策として、野焼きに対する指導を行っています。

建築物のアスベスト対策に関する補助制度

県では、民間建築物のアスベスト対策に、アスベスト含有のおそれのある吹付材の含有調査および吹付けアスベストの除却等工事に対する費用の補助をしています。

▶問い合わせ 県建築安全課☎048—830—5525

ブロック塀などの安全点検をお願いします

市では、自身でブロック塀などの内部の鉄筋の有無を探查することができる鉄筋探查機を無料で貸し出しています(要予約)。また、ブロック塀などの点検を簡単に行える点検票を建築開発課で配布(市ホームページからダウンロード可)していますので、ご活用ください。

点検の結果、危険性が確認された場合は、通行者への注意喚起を行うとともに、専門家(一般社団法人埼玉建築士会☎048—861—8221または一般社団法人埼玉建築士事務所協会☎048—864—9313)に相談するなど、速やかに安全を確保するための対応をお願いします。

▶問い合わせ 同課建築指導担当☎550—1551

充電式電池は「有害ごみ」で出してください

粗大ごみ処理場では、集めたごみを機械で細かく破碎して処理しています。破碎作業中、ごみの中に充電式電池が入っていると、強い衝撃により発熱、破裂、発火する恐れがあります。また、不燃ごみの収集車は車内でごみを圧縮するため、この衝撃などによって発火する恐れもあり、事故発生の要因となります。

このため、充電式電池は本体から取り外し、不燃ごみではなく必ず「有害ごみ」として出すようお願いします。本体から取り外せない場合は、本体ごと「有害ごみ」として出してください。なお、充電式電池は可能な限り販売店のリサイクルボックスに入れてください。

充電式電池はこんな物に使われています



- ▶リチウムイオン電池 携帯電話、スマートフォン、モバイルバッテリー、ノートパソコンなど
- ▶ニッケル水素電池 電動アシスト自転車、充電式乾電池など
- ▶ニッケルカドミウム電池 電動工具、子機電話、電動歯ブラシなど

▶問い合わせ 環境課☎556—9530または粗大ごみ処理場☎559—0278

木造住宅の耐震診断を無料で行います

市では、木造住宅を対象に簡易な耐震診断を無料で実施しています。古い基準(昭和56年5月31日以前)で建てられた住宅の中には耐震性能が低いものがあり、大地震の際には倒壊してしまう恐れがあります。

自宅の耐震性能を確かめるためには、耐震診断を行うことが必要です。市職員が自宅に伺い診断をしますので、ぜひご利用ください。

▶申し込み・問い合わせ 建築開発課建築指導担当☎550—1551

木造住宅の耐震診断および耐震改修等工事をする方に補助金を交付します

市では、木造住宅の耐震診断および耐震改修等工事をする方へ補助金を交付しています。対象になる住宅は昭和56年5月31日以前に着工した一戸建ての住宅および兼用住宅です。補助金額は耐震診断が診断費用の2分の1(上限5万円)、耐震改修工事が耐震工事費用の23パーセント(上限20万円)、簡易耐震改修工事(耐震シェルターや防災ベッドを設置する工事)が改修工事費用の2分の1(上限10万円)です。詳細を建築開発課または市ホームページでご確認の上、申請してください。

なお、申請は診断または改修工事を行う前にする必要がありますので、ご注意ください。

▶申し込み・問い合わせ 同課建築指導担当☎550—1551

行田市空き家利活用補助金を交付します

市では、空き家を交流拠点などに利活用するために改修工事を行う方に補助金を交付しています。ただし、昭和56年6月1日以後に着工した空き家であること、市内事業者で施工を行うこと、改修後5年間または10年間継続して利活用することなどの条件があります。詳細を建築開発課または市ホームページでご確認の上、事前にご相談ください。なお、事前相談の受付期間は8月30日(金)までです。

▶申し込み・問い合わせ 同課空き家対策担当☎550—1551

多数の者が利用する建築物の耐震診断・耐震改修に関する補助制度

県では、昭和56年5月31日以前に建築確認を受けて建築された建築物のうち、病院や店舗、福祉施設などの多数の方が利用する一定規模以上の建築物に対して、耐震診断、耐震補強設計および耐震改修工事の費用の一部を補助しています。

▶問い合わせ 県建築安全課☎048—830—5527

納期のお知らせ(6月分)

普通徴収(納付書や口座振替で納めていただく方)

市県民税・・・・・・・・・・1期

納期限 7月1日(月)

- 市税などの納付には、「安心！確実！便利！」な口座振替をご利用ください。
- 納付の相談は随時窓口で実施しています。

▶問い合わせ 収納課(内線236・237)

特別徴収(年金からあらかじめ差し引かれる方)

6月支給の年金から差し引きます。

- ①市県民税
- ②国民健康保険税
- ③介護保険料
- ④後期高齢者医療保険料

▶問い合わせ ①税務課(内線231)
②健康課(内線271)
③高齢者福祉課(内線277)
④健康課(内線227)

各種相談(6月15日～7月14日)

相 談	場 所	期 日		時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	6月25日(火)	※予約は6月3日(月)から	午前9時30分～正午	地域活動推進課 (内線252)
		7月11日(木)	※予約は6月17日(月)から	午後1時30分～4時	
行政機関に対する 意見・要望	産業文化会館 2階会議室	6月17日(月)		午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)		午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター (内線495)
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	7月10日(火)※予約制		午後1時～4時	埼玉県行政書士会埼玉 支部☎564—0104
夫婦関係・DVなど (予約制) ※女性相談員対応	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談 も受け付けます。		午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556—9301
人権	地域交流センター (相談室)	7月10日(火)		午後1時30分～3時30分	人権・男女共同参画 推進課(内線221)
税務(予約制)	関東信越税理 士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付け は毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の 午前10時30分～午後3時30分		午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554—1411
夜間の納付相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)		午後5時15分～7時	収納課(内線236・237)
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	6月25日(火)、7月9日(火)		午後5時15分～7時	水道課☎553—0131

第74回「社会を明るくする運動」
行田地区大会を開催します

- ▶日 時 7月6日(土)午後1時20分～4時
- ▶場 所 「みらい」文化ホール
- ▶内 容 【第1部】大会セレモニー【第2部】落語家 津軽
家笑介さんによる講演「交通・オレオレ詐欺の落
語とトーク」、TONE color(トーンカラー)によ
る演奏「～歌とマリンバとピアノコンサート～」
- ▶入 場 料 無料
- ▶主 催 「社会を明るくする運動」行田地区推進委員会
- ▶そ の 他 午前10時～正午に中央公民館第3学習室で、保
護司会・更生保護女性会が犯罪や非行に関する相
談を受け付けます。
- ▶問い合わせ 地域共生社会推進課地域福祉担当(内線285)

県管理河川の雑草刈払い業務の担い手
を募集します

- ▶期 間 6月～11月までの期間中2回または3回
- ▶場 所 県が管理する一級河川(面積1,000平方メートル以上)
- ▶応募できる団体 自治会、NPOなどの非営利団体
- ▶報 酬 1,000平方メートルで35,000円程度
- ▶問い合わせ 行田県土整備事務所河川担当☎554—5211

ホテル観賞会

- ▶日 時 6月8日(土)・9日(日)午後7時～9時
- ▶場 所 古代蓮の里ホテルの川
- ▶内 容 古代蓮の里ホテルの会の会員が、ホテルの
飛び交う様子などを案内します。
- ▶注 意 ・ホテルは人工の光を嫌うため、カメラや
懐中電灯、スマートフォンの光を向けな
いください。
・ホテルを捕らないでください。
・足元にご注意ください。
・駐車場は北側駐車場をご利用ください。
- ▶そ の 他 観賞会以外の日でも、6月末まで晴れた風
のない日の午後7時から9時ごろまで、ホ
タルを見ることができます。
- ▶問い合わせ 都市計画課公園担当☎550—1550

教科書展示会を開催します

県では、小・中学校などで使用する教科書や来年度使
用予定の教科書を展示します。どなたでもご覧になれま
すので、ぜひ会場に足を運んでください。

- ▶日 時 6月11日(火)～7月4日(休)午前9時～午後6
時(日曜日を除く、土曜日は午後5時まで)
- ▶場 所 県立総合教育センター(富士見町2—24)
- ▶展示教科書 現行教科書(小・中学校、高等学校、特別
支援学校)、来年度使用予定の教科書(中学
校、特別支援学校 中学部)
- ▶問い合わせ 同センター☎556—3487

令和6年度埼玉県介護支援専門員実務
研修受講試験の案内を配布します

- ▶配布期間 6月30日(日)まで
- ▶配布場所 高齢者福祉課および行田市社会福祉協議会
など
- ▶問い合わせ 埼玉県社会福祉協議会研修開発部ケアマネ
ジャー業務課☎048—824—3111

夏休み期間中の預かり保育を
学童保育室で行います

夏休み期間の児童の預かり保育を、定員に空きのある
常設の学童保育室で実施します。利用を希望される方は
期限までに申請してください。

- ▶利用期間 7月22日(月)～8月31日(土)(市内小学校夏
休み期間中のみ)※日曜日、祝日を除く
- ▶利用時間 午前7時30分～午後7時
- ▶利 用 料 7月分、8月分の2カ月分(いずれかの月の
み利用の場合は1カ月分)※月額利用料は
通常の学童保育室保育料に準じて算定
- ▶申請方法 子ども未来課で配布している申請書(市
ホームページからダウンロード可)に必要
書類を添付の上、6月17日(月)までに同課
へ申請してください(土曜日、日曜日の午
後を除く)。
- ▶注意事項 ・次の利用基準に該当する方が申請できます。
利用基準(長期休業中)
①勤務終了時間が正午より遅いこと
②勤務日数が月平均15日(1年生は12日)
以上であること
③保育が可能な同居(同敷地内)の親族が
いないこと
④自宅における保育が難しいこと(家族
の病気や介護などを含む)
・定員に空きがある学童保育室へ申請する
ことができます。
・申請書類に基づき審査を行い、優先度の
高い方から順に利用を決定します。
・学童保育室への送迎は、保護者が行って
ください。
- ▶問い合わせ 同課子ども・子育て担当
(内線262)



▼問い合わせ 環境課 ☎556—9530

さしあげます

▷学習机 ▷ローテーブル ▷座卓 ▷マッサージチェア ▷飾り皿 ▷
テレビ(ブラウン管) ▷電話機 ▷化粧台 ▷木製トレリス ▷ベビー
ベッド ▷座椅子 ▷大正琴 ▷本棚 ▷ビデオテープ(日本昔話10巻、
ハイジ10巻) ▷ビデオデッキ ▷食器棚 ▷タンス

ゆずってください

▷テレビ ▷自転車(大人用) ▷一眼レフカメラ ▷三輪車(子ども
用) ▷高枝切りバサミ ▷ピザ窯 ▷子供用キックバイク ▷CDラ
ジカセ ▷FM放送用アンテナ(アルミパイプ製) ▷大型冷蔵庫 ▷
カポタスト ▷デスクライト ▷電気スタンド ▷電子キーボード ▷
地上波デジタル用アンテナ(アルミパイプ製) ▷聴診器 ▷折り畳み
自転車(20インチ) ▷エレクトーン ▷桐タンス ▷炊飯器 ▷DVD
プレーヤー ▷電子ピアノ ▷電気ポット ▷パソコン ▷卓上ミシン
▷ソファ ▷ワープロ

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、
不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制
となりますので、紹介後は、本人同士で話し合いの上、
無償で品物の受け渡しを行ってください。
なお、登録期間は3カ月です。登録受け付けの際、
写真を提供していただける方は、その旨を申し出てく
ださい。

不用品情報(無料)

不妊治療費などの助成事業を行っています

市では、早期不妊治療費、保険適用外不妊治療費、早期不妊検査費、不育症検査費の助成事業を行っています。詳細は、市ホームページをご覧ください。

	早期不妊治療費助成事業	保険適用外不妊治療費助成事業	早期不妊検査費助成事業	不育症検査費助成事業
対象	医療保険適用となる不妊治療を行った夫婦(治療開始時の妻の年齢が35歳未満)	医療保険適用外となる不妊治療を行った夫婦	不妊検査を行った夫婦(検査開始時の妻の年齢が43歳未満)	不育症検査を行った夫婦(検査開始時の妻の年齢が43歳未満)
助成回数	夫婦一組につき1回			
助成額	10万円		・検査開始時の妻の年齢が35歳 未満の申請：3万円 ・その他の申請：2万円	

※市内・外問わず不妊治療に関する補助金および助成金を受けていない夫婦(事実婚を含む)が対象となります。



早期不妊治療費
助成事業



保険適用外不妊治療費
助成事業



早期不妊検査費
助成事業



不育症検査費
助成事業

問い合わせ こども家庭センター☎579—8033

8020よい歯のコンクール

歯は、食べることを通じて健康づくりに重要な役割を果たすとともに、生活全般を楽しむためにとても大切なものです。長年にわたり健康な歯を維持している方を対象に「8020よい歯のコンクール」を開催します。

日 時 7月4日(木)
※詳細な時間は個別に通知します。
場 所 保健センター
対 象 次の全ての要件に該当する方
・市内在住で80歳以上の方(令和6年4月1日現在)
・自分の歯が20本以上(治療済みおよびインプラントも可)ある方で健康な方
・今までに当コンクールで表彰経験のない方
主 催 北埼玉歯科医師会
申し込み・問い合わせ 6月28日(金)までに直接または電話で健康課(内線361～364)

〈健康づくりチャレンジポイント認定講座〉 自宅にしながら筋力アップ講座

日 時 6月21日(金)午後2時～4時(午後1時45分から受け付け)
場 所 行田グリーンアリーナ柔道場
内 容 自宅で簡単かつ効果的に取り組める運動について、実技を交えながら学ぶ。
対 象 市内在住の方
定 員 30人(先着順)
参 加 費 無料
持 ち 物 筆記用具、室内用運動靴、飲み物、タオル
申し込み・問い合わせ 直接、電話、行田市電子申請・届出サービスのいずれかの方法により健康課(内線361～364)



親子の歯科健診・ヤング歯科健診・ママパパ歯科健診

日 時 6月27日(休)午前9時～10時45分(15分ごとの予約制)
場 所 保健センター
内 容 歯科健診、位相差顕微鏡による口腔内細菌の確認(希望者のみ)
対 象 市内在住でいずれかに該当する方
・就学前のお子さんとその保護者(健診は保護者のみでも可)
・20～39歳の方
・妊婦とその家族
※同一年度内1回の受診
定 員 35人(先着順)
参 加 費 無料
持 ち 物 乳幼児の方は母子健康手帳
申し込み・問い合わせ 6月21日(金)までに直接または電話でこども家庭センター☎579—8033

熱中症予防対策セミナー

熱中症の発生を防ぐには適切な熱中症対策を行うことが大切です。
自身や家族、友人のために熱中症について正しい知識を身に付けてみませんか。

日 時 6月18日(火)午後2時～4時
場 所 産業文化会館2A、2B会議室
講 師 消防職員他
定 員 30人(先着順)
申し込み・問い合わせ 6月14日(金)までに直接、電話、行田市電子申請・届出サービスのいずれかの方法により健康課(内線361～364)



在宅医療窓口

「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき
・行田市在宅医療・介護連携支援センター
☎553—2003
・相談時間 午前9時～午後5時
※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき
・在宅歯科医療推進窓口☎080—1391—8020
・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

#7119(365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。また、県では、「埼玉県AI救急相談」を実施しています。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyukyu.html>

蚊を介する感染症の予防対策

これから蚊が発生する季節を迎えます。蚊が媒介する感染症にかからないためには、住まいの周囲に蚊を増やさない対策をすることが重要です。蚊は、植木鉢の受け皿や屋外に放置された空き缶に溜まった雨水など、小さな水たまりで発生するので、日頃から住まいの周囲の水たまりを無くすように心掛けましょう。
また、海外へ渡航する際には、渡航前に現地での流行状況を把握しましょう。蚊を媒介とする感染症の流行地域へ渡航される場合には、蚊に刺されないように、肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されない対策をしましょう。
※蚊の活動はおおむね10月下旬ごろに終息します。これらの対策は10月下旬ごろまでを目安に行いましょう。
問い合わせ 健康課(内線362)

おとなの健康

健康相談(要申し込み)
日 時 6月24日(月)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
場 所 保健センター
内 容 保健師、栄養士、歯科衛生士による食事、生活習慣、歯の健康についての相談

こころの相談(要申し込み)
日 時 6月19日(水)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
場 所 保健センター
内 容 不安や不眠、生活リズムの乱れ、人間関係など、心に悩みのある方の相談
問い合わせ 健康課(内線361～364)

みんなの 保健室

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期 日	医療機関名	電話番号
6月16日(日)	壮幸会行田総合病院	552—1111
6月23日(日)	壮幸会行田総合病院	552—1111
6月30日(日)	清幸会行田中央総合病院	553—2000
7月7日(日)	清幸会行田中央総合病院	553—2000
7月14日(日)	壮幸会行田総合病院	552—1111

診療時間 午前10時～午後5時
診療科目 内科、小児科、外科
※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせてください。

子どもの健康

赤ちゃんクラス(申し込み不要)
日 時 6月17日(月)午前9時30分～11時
内 容 お子さんの体重測定や育児相談
対 象 4カ月未満のお子さんとその保護者

離乳食(初期)教室(要申し込み)
日 時 6月18日(火)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対 象 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

離乳食(中期)教室(要申し込み)
日 時 6月19日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対 象 7～8カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児相談(要申し込み)
日 時 6月24日(月)午前9時30分～11時30分
対 象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など
事 業 名 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
そ の 他 対象者には通知します。転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方はこども家庭センターにご連絡ください。

問い合わせ 同センター☎579—8033

株式会社イートラスト埼玉

ワンストップで解決できる知識と技術を生かして



会社プロフィール

代表取締役 山本 和利

【事業内容】電気工事業、電気通信工事業、とび・土工工事業、管工事業、塗装工事業、消防施設工事業など

【所在地】栄町8—12

今回は、受変電設備や照明設備などの重要なインフラ設備事業を50年以上にわたり営む株式会社イートラスト埼玉を紹介します。

同社は、昭和44年7月に設立した小沢電気工事株式会社を前身とし、平成25年6月に株式会社イートラストと経営統合しました。代表取締役社長の山本和利さんは技術者として昭和58年に小沢電気工事株式会社に入社。当初は家電販売を主とした電気店を営む実家を継ぐ予定でしたが、公共工事など地域に貢献できる仕事にやりがいや達成感を感じ、これまでの知識と技術を生かしながら、現在に至っています。

主な事業は受変電設備や道路照明設備、自家発電設備の設置、改修ですが、道路や河川の監視カメラシステムなどの電気通信事業も行っています。現在は環境に配慮した事業にも力を入れており、「コスト面の課題はありますが、地中熱空調をPRしていきたい」と語る山本さん。地中熱空調は、年間を通じて一定の温度を保つ地中熱と外気温との温度差を利用して効率的な冷暖房を行うもので、環境

に優しい再生可能エネルギーの一つです。「年間を通して省エネ効果も高く、環境保全だけでなく電気代の節約にもつながります」と今の時代に合った技術を紹介してくれました。

近年、高齢化により街の電気店の廃業が増え、電気設備のメンテナンスがでさずに困っている方が増えているそうので、「電気工事は工事して終わりではなく、建物などがある限り安全に使えることが必要です。弊社が直営でできる作業は、私が代表になってから特に力を入れており、地元にある会社としてお困りの方がいればできる限りお手伝いしたいです」と地元貢献への思いも話してくれました。

今後については「事業の効率化を図りながら高付加価値のサービスを提供することで、お客様に喜んでもらい、結果として会社の利益や社員の満足度を高めていきたい」とのこと。長年積み重ねてきた知識、経験、技術、そして地域への思いを持つ同社だからこそ「社会から必要とされる会社」としてこれからも成長し続けていくことでしょう。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。

特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課(内線318)までお寄せください。

私の作品

俳句

緑町 松林 真弓

安らかにひと日終へたり西行忌

門井町 宮田 淑尚

万緑や芥呑み込む天の鯉

荒木 藤田 栄之

桜葉降る無住寺の療

富士見町 鈴木スイ子

ばさり落つ牡丹に一日始まりぬ

藤原町 斎藤雄次郎

桜散る中を無言の門送り

城西 榊原しずか

撫で仏の腹てらてらと柿若葉

富士見町 森 節子

戯れに摘みし野蒜のあふれおり

持田 小倉 繁三

春風あご紐ぎゅっと子等の列

富士見町 江利川敏夫

蟹気楼九十年の歩みかな

中央 船津丸和夫

通学路初めての顔すずめの子

南河原 今村 文女

小鎌手に今日も汗して小半日

佐間 西岡 備中

ベーゴマで真剣勝負子どもの日

下忍 荒井 王子

無沙汰詫び藜杖持ち友来たる

持田 中野 華泉

円安や花下に溢るる異邦人

忍 大澤 由子

川風をたつぷり吸って鯉のぼり

小見 三宅 典之

菜種梅雨錆びトラクターひっそりと

矢場 島田 明子

花の雨車椅子にて父一句

門井町 井上タカ子

咲き誇る命無情や春風

(三沢 一水 選)

○俳句応募方法 一人3句以内。毎月末日(必着までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。

来て! 見て!

図書館

と し ょ かん

● ● ● ● ● ● ● ●

開館時間

午前9時～午後7時

休館日

6月 3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)

7月 1日(月)・2日(火)・8日(月)

※休館日の図書の返却はブックポストをご利用ください。

●市立図書館●

佐間3—24—7(「みらい」内)

TEL:556—4227

FAX:555—3770



ぎょうだ電子図書館 おすすめ本 ぎょうだ電子図書館 (<https://web.d-library.jp/gyoda/>)

- ・るるぶドライブ関東ベストコース '25 JTBパブリッシング/編
- ・みんなおきたかな? あかし まゆこ/作 のん☆/絵
- ・図説果物の大図鑑 電子版 日本果樹種苗協会/監修 他



今月のテーマ展示

<一般>市内小・中学生おすすめPOP

<児童>守ろう! 歯の健康

※特集は告知なく変更となる場合があります。

読み聞かせボランティア養成講座(絵本とおはなし編)

- | | |
|-------|--|
| ▶日時 | 7月20日、8月3日の各土曜日午前10時～正午 |
| ▶場所 | 中央公民館第2学習室 |
| ▶内容 | 絵本の読み聞かせやストーリーテリング(素話)について実践を交えて学ぶ。 |
| ▶講師 | 小野寺るり子さん(おはなしボランティア指導者) |
| ▶対象 | 次の全てに該当する方
・ボランティア活動を希望する方
・2日間の講座に参加可能な方 |
| ▶定員 | 10人程度(先着順) |
| ▶申し込み | 6月25日(火)～7月12日(金)までに市電子申請・届出サービス、直接、電話のいずれかの方法により図書館 |



第70回青少年読書感想文全国コンクール課題図書の貸し出し・予約の一部制限

夏休みは課題図書の利用が多くなります。より多くの方に利用していただくため、次の期間は課題図書の貸し出しおよび予約冊数の制限をします。

なお、小学校の部の課題図書は館内閲覧用として特集コーナーに展示します。

- | | |
|-------|------------------------------------|
| ▶期間 | 7月3日(火)～8月31日(土) |
| ▶対象 | 第70回青少年読書感想文全国コンクール課題図書 |
| ▶貸出期間 | 原則1週間※すでに予約されている課題図書も対象 |
| ▶貸出冊数 | 貸し出し・予約ともに1人2冊まで(貸し出し・予約上限数10冊を含む) |

行田歴史系 363

資料がかたる行田の歴史

63

絵日記にみえる忍城下の野鳥

沼地に囲まれた忍城の周囲では、昔から多くの野鳥が見られました。江戸時代に忍藩主が行った鷹狩りの記録には、マガモやサギなどの水鳥をはじめ、キジ、ウズラなどのさまざまな鳥の名前が記されています。これらの鳥は鷹狩りの獲物であったため、鷹狩りの資料に名前が残っているわけですが、当時はそれ以外の野鳥もたくさん生息していたはずですが、幕末の忍藩主・尾崎石城が記した絵日記『石城日記』を見てみると、文久元年(1861)年11月15日の記事に「午後(18時) 翡翠写生図」という場面があります。「翡翠写生図」は鳥のカワセミのことです。挿絵には僧侶の良啓が小鳥を手で押さえ、石城がそれを写生している様子が描かれています。



『石城日記』(部分)(慶應義塾大学文学部古文書室蔵)

す。絵心のあった石城は草花や生き物をたびたび写生しており、この時も日常の一場面として絵日記に書き残したと思われるが、現代人から見ると、野鳥に素手で触れるという行為にぎょっとしてしまうかもしれません。野生動物に対する当時の感覚をうかがい知ることができる場面ともいえます。また、本文には「良啓子翡翠をとらへ来る」とあり、カワセミを見つけた場所までは書かれていませんが、良啓は忍城下の大蔵寺の僧侶であったため、おそらく忍城下のどこかでカワセミを見つけたのでしょう。水辺で餌を捕るカワセミにとって、沼地に囲まれた忍城の周囲は住みやすい環境だったと想像できます。

ところで、現在の忍城址でも時々カワセミの姿が見られるのをご存じでしょうか。近年も、カワセミが堀の水辺近くを飛んでいたりと、郷土博物館前の池で餌を捕ったりする様子が目撃されています。希少な野鳥ですので、見かけた際は触らずに遠くからそっと見守ってください。

(郷土博物館 岡本夏美)



4/27 SAT 春季空手道大会

行田グリーンアリーナで第33回行田市春季空手道大会が開催され、形と組手の2種目で競技が行われました。市内外から300人以上の選手が出場し、日頃の稽古の成果を競いました。架空の相手に対する攻撃と防御を一連の流れで演武する「形」の競技では、技の正確さや、スピード、力強さなどが競われ、選手らは大きな声を上げながらキレのある動きを披露していました。



4/25 THU グラウンド・ゴルフ大会

古代蓮の里を会場に、第16回行田市古代蓮の里グラウンド・ゴルフ大会が開催され、市内外から約430人が参加しました。当日は、お花見広場や見晴らしの丘、古代蓮会館前、梅林のコースに分かれて実施。参加者らは普段プレーすることのない凸凹したコースに苦戦しながらも、互いに褒め合いながら競技を楽しんでいました。



4/20-21 SAT SUN 蔵めぐりまちあるき

NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク主催の第20回ぎょうだ蔵めぐりまちあるきが開催されました。このイベントは中心市街地に点在する足袋蔵など22カ所を巡り、スタンプラリーをしながら街の魅力と足袋蔵の魅力を再認識してもらうために行われたもの。参加者はマップを手に街歩きをしながら普段見ることのできない足袋蔵の見学の他、人力車体験や藍染め体験などを通じて情緒ある街並みや歴史に触れていました。



5/6 MON ホタルの幼虫放流会

古代蓮の里ホテルの川でホタルの幼虫の放流会が開催されました。今年で20周年を迎えたこのイベントに約110人が参加。ホテルの会によるホタルの歌の合唱やホタルの成長過程が描かれた絵本の読み聞かせが行われました。その後、参加者らはホタルが成虫になり、川を照らしてくれることを願いながら、約3,000匹の幼虫を放流しました。

5/4 SAT さきたま火祭り

前玉神社境内で第39回さきたま火祭りが開催されました。この催しはコロナ禍以降、関係者のみで規模を縮小し執り行われています。当日は、お囃子や手踊りの披露、創作神楽団吉福社中による神楽の奉納がなされた後、メインイベントの天孫降臨・御祭神降臨へ。たいまつに導かれながらニニギノ命とコノハナサクヤ姫が登場し、祝言が行われました。そして、たいまつ行列とともにヲウケの臣が登場。金錯名鉄剣を現代の祭りの長に継承し、フィナーレを迎えました。



動画はこちらから



5/8 WED 交通安全教室

北小学校で交通安全教室が行われ、小学1・3・4年生計133人が参加しました。1年生の教室では、交通指導員が信号機や標識の意味を説明したり、交通安全について描かれた紙芝居の読み聞かせをしたりしました。最後に、横断歩道や道路の渡り方を実践し、児童らは安全に通学するための交通ルールを楽しみながら学んでいました。



4/2 TUE ~ 5/26 SUN さきたまスペシャルテーマ展

さきたま史跡の博物館企画展示室でさきたまスペシャルテーマ展「埼玉古墳群と日本遺産」が開かれました。埴輪や漆器、忍城図などが展示された他、「埼玉古墳群がなぜ構成文化財に認定されているか」についての解説が行われました。授業の一環で見学に訪れた南小学校の児童らは、行田市の昔の写真や出土品などから地域の歴史をたどっていました。

市制施行75周年記念 第27回ときめきレインボーフェスティバルを開催します

行田市文化団体連合会に所属するステージ部門の9団体が日頃の活動の成果を発表します。

- ▶日時 7月7日(日)午前10時開演(午前9時30分開場)
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶入場料 無料
- ▶主催 行田市文化団体連合会、行田市教育委員会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶プログラム【オープニングプログラム】
午前10時～10時15分:県立進修館高等学校ダンス部

【午前の部】午前10時30分～正午(予定)

参加団体名	出演グループ名
行田市合唱連盟	女声合唱団萌音
	女声合唱団きらめき
行田演奏家連盟	行田アンサンブル協会
行田吹奏楽連盟	行田うきしろ吹奏楽団
	行田市民吹奏楽団

【午後の部】午後0時30分～4時(予定)

参加団体名	出演グループ名
行田邦楽協会	行田箏曲会 太井箏クラブ
	邦楽クラブ
行田日本舞踊連盟	寿々司朗の会
	西川流 扇由女会
行田ハーモニカソサエティー	荒木ハーモニカクラブ
	ハーモニカバンド・ポコフレンド
行田詩吟連盟	行田詩吟連盟加盟4グループ
行田市民謡協会	紀静会
	謡友会
行田市フラダンス連盟	埼玉公民館フラの会イリマ
	南河原公民館フラの会リコレファ
	フラガールズ

- ▶問い合わせ ときめきレインボーフェスティバル実行委員会事務局(産業文化会館内) ☎556—6371

行田市音楽家協会
ファミリーコンサート

- ▶日時 6月30日(日)午後2時開演(午後1時30分開場)
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶曲目 「森のくまさん」、「剣の舞」、「ヘンゼルとグレーテル」など
- ▶定員 400人程度(先着順)
- ▶入場料 500円(全席自由) ※未就学児無料
- ▶主催 行田音楽家協会
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会
- ▶チケット取り扱い 直接宮脇書店 行田店または代表者氏名、チケット枚数(小学生以上の人数と未就学児の人数)を明記の上、Eメール(gyoda.musicians1991@gmail.com)で同協会
- ▶☎ 鳥羽 ☎548—0237

秩父かかし村チャリティー
ウォーキング(秩父賛川宿)

- ▶日時 6月20日(木)午前10時20分～11時45分(午前10時集合) ※雨天中止
- ▶集合場所 秩父鉄道三峰口駅
- ▶内容 宿場賛川宿周辺を散策し、武甲山を眺める。
- ▶定員 30人(先着順)
- ▶参加費 100円
- ▶持ち物 昼食、飲み物、雨具、歩きやすい服装
- ▶主催 医療生協さいたま生活協同組合(利根北地区)
- ▶☎・☎ 6月1日(土)～18日(火)に電話で行田協立診療所菊池 ☎556—6755

忍川美化活動に参加し
川と海的环境を守ろう

- ▶日時 6月16日(日)午前9時～11時 ※雨天時は23日(日)
- ▶場所 忍川・吾妻橋付近(行田警察署西側)
- ▶内容 忍川・吾妻橋付近のごみを拾う美化活動
- ▶参加料 無料
- ▶持ち物 作業できる服装 ※軍手、ビニール袋などは配布
- ▶主催 行田市民大学・市民大学同窓会・忍川の自然に親しむ会
- ▶後援 行田市、行田市教育委員会
- ▶☎ 忍川の自然に親しむ会田口 ☎090—1659—4576

日本遺産ガイドツアー
七夕まつり企画!てづくりちょう
ちんで足袋蔵をめぐる

- ▶日時 7月6日(土)午後3時～7時
- ▶集合場所 足袋蔵ミュージアム(行田5—15) ※解散場所はヴェールカフェ
- ▶内容 自分で飾り付けたちょうちんをともし、夕暮れの「足袋のまち」をミニ探検。ガイドの案内で足袋蔵がある小路を巡り、旧忍町信用組合店舗内カフェで七夕の飾り付けをしながらサンドイッチやケーキなどの軽食を楽しむ。
- ▶対象 小学生とその保護者
- ▶定員 10組程度(先着順)
- ▶参加費 1人2,000円、別途ちょうちん材料費1,000円 ※二次元コードによる電子決済
- ▶共催 行田市教育委員会、(一社)行田おもてなし観光局
- ▶☎ 6月5日(火)～7月1日(月)に二次元コードを読み取り、必要事項を入力の上、送信
- ▶☎ 文化財保護課 ☎553—3581



行田市ゼリーフライの大使
潮崎ひろの災害復興チャリティ
ライブ#157

- ▶日時 6月23日(日)【1回目】午前11時15分【2回目】午後2時15分 ※雨天・荒天の場合中止
- ▶場所 忍城址
- ▶内容 潮崎ひろのによるライブの他、地元手作り作家らによる物販あり
- ▶観覧料 無料
- ▶☎ チャリティライブ実行委員会 ☎554—0789

七夕かざりをつくろう

- ▶日時 6月29日(土)午前10時30分～11時30分
- ▶場所 児童センター遊戯室
- ▶内容 本物のササで七夕飾りを作る。
- ▶対象 小学生まで(未就学児は保護者同伴のこと)
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 はさみ、のり、サインペン
- ▶☎・☎ 6月22日(土)までに二次元コードを読み取り必要事項を入力し送信するか、直接または電話で同センター ☎554—5706



イベント

市制施行75周年記念補助事業
オリジナル朗読劇「あっぱれ!」

- ▶日時 6月29日(土)午後2時開演(午後1時30分開場)
- ▶場所 牧禎舎(忍1—4—11)
- ▶内容 市に縁のある俳優らが、市を舞台としたオリジナルストーリーを声で演じる他、明るく挨拶(おたのしみユニット)によるミニライブを行う。
- ▶入場料 【前売り】1,000円【当日】1,500円 ※高校生以下は前売り・当日問わず500円
- ▶主催 朗読劇「あっぱれ!」
- ▶チケット取り扱い 観光物産館ぶらっと♪ぎょうだで販売
- ▶☎ 中野 ☎050—6883—1462[Eメール] kirigakure.geki@gmail.com

北彩タウン情報 ～でかけませんか となりまち～

羽生市 キャッセ羽生で手ぶらBBQ

- 人気の手ぶらBBQがリニューアル。ぜひご利用ください。
- ▶利用時間 平日午前11時～午後3時、土・日曜日および祝日①午前10時～午後0時30分②午後1時30分～4時
- ▶場所 キャッセ羽生(羽生市三田ヶ谷1725)
- ▶その他 コースは3種類に分かれています。詳しくはホームページをご覧ください。
- ▶問い合わせ キャッセ羽生 ☎565—5255



加須市 浮野の里のハナショウブ

- 例年6月中旬ごろまで、浮野の里のハナショウブが見頃です。全国水の郷百選、緑のトラスト保全地の豊かな自然に包まれて、色鮮やかに咲くハナショウブをお楽しみください。
- ▶場所 加須市多門寺・北篠崎地内
- ▶その他 詳しくは加須市ホームページをご覧ください。
- ▶問い合わせ 加須市環境政策課 ☎0480—62—1111



広告

広告

遺言・相続セミナー&
無料法律相談会

- ▶日時 7月4日(木)午後1時～4時
- ▶場所 さいたま共済会館6階(さいたま市浦和区岸町7―5―14)
- ▶費用 無料
- ▶囲・囲 埼玉県弁護士会法律相談センター☎048―710―5666(セミナーは予約不要)

募 集

自衛官等

自衛官候補生

- ▶受付期間 年間を通じて受け付け
- ▶対象 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の方

一般曹候補生

- ▶受付期間 7月1日(月)～9月3日(火)
- ▶試験日 【1次試験】9月14日(土)～22日(日)のうち1日【2次試験】10月12日(土)～27日(日)のうち1日
- ▶試験会場 受付時にお知らせ
- ▶対象 日本国籍を有する18歳以上33歳未満の方

航空学生

- ▶受付期間 7月1日(月)～9月5日(木)
- ▶試験日 【1次試験】9月16日(月)【2次試験】10月12日(土)～17日(木)のうち1日【3次試験】①【海上】11月15日(金)～12月11日(水)②【航空】11月9日(土)～12月12日(木)
- ▶対象 【海上】日本国籍を有する18歳以上23歳未満の方【航空】日本国籍を有する18歳以上24歳未満の方
- ▶その他 個別説明などの対応も可能です。試験期日および試験会場は変更する場合があります。
- ▶囲 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部熊谷地域事務所☎522―4855

スポーツ

行田グリーンアリーナ
放課後無料開放

- ▶日時 毎月第1月曜日の午後3時～6時(祝日および8月、1月を除く)
- ▶場所 行田グリーンアリーナメインアリーナC面および卓球室5・6番
- ▶種目 バスケットボール(1/2面)、バドミントン(2面)、卓球(2台)
- ▶利用時間 1種目1時間まで
- ▶対象 市内在住の小・中学生
- ▶利用料 無料
- ▶囲 利用当日、直接同施設
- ▶囲 同施設☎553―3377

相 談

2024年度
第2次求人企業合同面接会

- ▶日時 7月12日(金)午後1時～4時(受け付けは正午～午後3時30分)※入退場自由
- ▶場所 大宮ソニックシティビル4階市民ホール(さいたま市大宮区桜木町1―7―5)
- ▶対象 2025年3月大学・短大・専門学校を卒業予定の方、既卒3年以内の方、2026年3月大学・短大・専門学校を卒業予定でインターンシップを検討している方
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 履歴書(複数枚)※会場でコピー可
- ▶その他 参加企業名は6月28日(金)から埼玉県雇用対策協議会ホームページに掲載します。参加企業の求人などの情報誌(参加企業一覧)を来場者全員に配布します。事前予約不要です。
- ▶囲 同協議会☎048―647―4185

忍郷友会「忍歴史塾」講演会
チョークと算盤 小山健三の生涯

- ▶日時 6月15日(土)午後1時30分開演(午後1時開場)
- ▶場所 教育文化センター「みらい」第1学習室
- ▶内容 忍藩校進脩館出身で官界・教育界・実業界で活躍した小山健三について学ぶ。
- ▶講師 若松良一さん(元埼玉県教育委員会学芸員)
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶囲・囲 公益財団法人忍郷友会☎556―9000(月・水曜日)

水沢澄江氏記念講演会

- ▶日時 6月23日(日)午後2時開演
- ▶場所 中央公民館第1学習室
- ▶演題 憲法九条と沖縄問題～カヌーから沖縄最新レポート～
- ▶対象 成人
- ▶定員 70人(先着順)
- ▶入場料 500円
- ▶主催 行田九条の会
- ▶囲 同会原口☎556―0691

健康体操じきょうじゅつ

- ▶日時 6月18日～7月9日までの各火曜日(全4回)午後7時15分～8時45分
- ▶場所 桜ヶ丘公民館
- ▶内容 自彊術^{じきょうじゅつ}の31動作を行う。
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 バスタオル、飲み物
- ▶主催 公益社団法人自彊術普及会
- ▶囲・囲 柏崎☎556―6312(午後6～9時)

SDGsこどもクッキング
～「もったいない」から考えよう～

- ▶日時 7月21日(日)午前10時～午後0時30分
- ▶場所 VIVAぎょうだ
- ▶内容 普段は捨てている野菜の芯などを使ったカレーライスづくりを通して食品ロスについて学ぶ。
- ▶対象 小・中学生※親子の参加も可
- ▶定員 20人(先着順)※6人に達しない場合は中止
- ▶参加費 1人1,000円(昼食代、材料費、保険代など)※当日徴収
- ▶共催 特定非営利活動法人ぎょうだ市民'Sネット、行田市
- ▶後援 行田市教育委員会
- ▶その他 参加者にアクリルたわしをプレゼントします。
- ▶囲 6月1日(土)正午から二次元コードを読み取り、必要事項を入力の上送信
- ▶囲 電話またはEメールで同団体事務局☎080―1335―0795【Eメール】g.shiminsnet@gmail.com



文化庁伝統文化
日本舞踊親子教室

- ▶日時 6月8日～令和7年3月23日の土・日曜日のいずれか(月2回)午前9時30分～11時30分
- ▶場所 中央公民館レクリエーション室
- ▶内容 日本舞踊の稽古を通して伝統文化に親しむ。
- ▶対象 小学生～大学生とその保護者(子どものみも可)※未就学児は応相談
- ▶定員 15人(先着順)
- ▶費用 月額2,500円
- ▶囲・囲 西川☎556―3245

講座・教室・講演

親子料理講座
「和菓子職人になってみよう!」

- ▶日時 7月6日(土)午後1時～4時
- ▶場所 VIVAぎょうだ
- ▶内容 SDGsについて学んだ後、親子で和菓子作りをする。
- ▶対象 市内の小学生とその保護者
- ▶定員 親子10組(先着順)
- ▶参加費 1組1,000円
- ▶持ち物 飲み物、エプロン、三角巾、食品用ラップフィルム、スリッパまたは上履き、手拭きタオル、マスク
- ▶囲・囲 6月14日(金)午前9時から行田市電子申請・届出サービス、直接、電話のいずれかの方法によりVIVAぎょうだ☎556―9301※月曜日は休館



産文寺子屋事業V
はじめてのハンドメイド講座

- ▶日時 7月27日、8月10日(つまみ細工作成講座)、9月7日(ミニエコクラフトバック作成講座)の各土曜日(全3回)午後2時～3時
- ▶場所 産業文化会館第2会議室
- ▶内容 つまみ細工とエコクラフトバックを作成する。
- ▶講師 山口さおりさん(アクセサリー作家)
- ▶対象 小学2年生以上(小学生は保護者同伴のこと)
- ▶定員 10人(先着順)
- ▶参加費 各回1,500円(保険料・材料費を含む)※返金不可
- ▶囲・囲 6月21日(金)午前10時から直接または電話で同館☎556―6371

行田寄席
～三遊亭小遊三・立川談笑・林家木久蔵落語会～

- ▶日時 9月29日(日)午後1時30分開演(午後1時開場)
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶出演 三遊亭小遊三、立川談笑、林家木久蔵他
- ▶入場料 全席指定<一般>【前売り】3,500円【当日】3,800円<小・中学生>【前売り】1,000円【当日】1,200円(未就学児入場不可)
- ▶チケット取り扱い 6月22日(土)午前9時から同館(イープラスおよび電話による受け付けは午前10時から)
- ▶囲 同館☎556―6371

サマーキャンプ2024
in加須げんきプラザ

- ▶日時 8月2日(金)～3日(土)(1泊2日)
- ▶場所 県立加須げんきプラザ(加須市花崎456)
- ▶内容 初めて会った同年代の仲間と、食事作りやレクリエーション活動などの体験を通じて交流する。
- ▶対象 県内在住の小学3～6年生
- ▶定員 32人(応募者多数の場合は抽選)
- ▶参加費 5,000円(宿泊費、食事代、保険代など)
- ▶共催 行田市市民公益活動登録団体レ・クリエーションGyoda、県立加須げんきプラザ
- ▶後援 行田市教育委員会、加須市教育委員会、羽生市教育委員会
- ▶囲 6月1日(土)正午～14日(金)午後5時までに二次元コードを読み取り、必要事項を入力の上送信
- ▶囲 電話またはEメールで同団体事務局☎080―1335―0795【Eメール】recgyoda@gmail.com



広告

広告

はじめまして



令和5年6月生まれのおともだち

令和5年8月生まれのお子さんを募集します

- 6月3日(月)～28日(金)に電話またはEメールで広報広聴課(内線322) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、7月1日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



川崎 心陽ちゃん(持田)
令和5年6月13日生まれ
父・豊さん 母・みゆきさん
「いつもこの笑顔に癒されています」



高橋 迅ちゃん(門井町)
令和5年6月1日生まれ
父・一輝さん 母・智子さん
「何にでも挑んで成長してね」



柿沼 凜心ちゃん(持田)
令和5年6月29日生まれ
父・亮さん 母・久美子さん
「ニコニコ笑顔で元氣いっぱい育ててね♡」



棚澤 奏輝ちゃん(小見)
令和5年6月16日生まれ
父・良太さん 母・梢さん
「笑顔抜群わが家のスーパースター」



春田 蓮士ちゃん(若小玉)
令和5年6月28日生まれ
父・成生さん 母・彩果さん
「たくさん思い出つuckingいこうね♡」



三澤 希虹ちゃん(香里山町)
令和5年6月30日生まれ
父・勇希さん 母・佑奈さん
「希虹がいるから毎日幸せだよ。ありがとう♡」

市長コラム

— 新しい行田へ —

第9回「『外国人のためのサポート窓口』をつくったのはなぜ？」



行田市長 行田邦子

3月1日、「外国人のためのサポート窓口」を行田市役所に設置しました。NHKのニュースにもなったため、市内外から予想以上の反響があり、メディアの影響をあらためて実感しています。行田市に住む外国人は2,242人(5月1日時点)、とりわけ外国人住民が多いわけではなく、全国平均並みといえます。

では、なぜサポート窓口をつくったのか。きっかけは自治会長さんたちとの意見交換会でのことでした。さまざまご意見をいただく中、思いの外多かったのが外国人住民に関することで、ごみ出しトラブルやコミュニケーションの取り方など、地域のまとめ役である自治会長さんたちが戸惑っている様子がひしひしと伝わってきたのです。



そこで、外国人の皆さんから、日々の生活での困りごとや疑問に思うことなどを直接聞いてみよう、ということになりました。市長と外国人住民との意見交換会は初めての試みでしたが、たくさんのヒントを得ることができました。

「外国人のためのサポート窓口をつくることにしました！」しばらくして、担当部長から告げられました。実は、市役所には4カ国語が使える職員がいて、彼女が外国人住民のサポートをしているのですが、これを正式な窓口として位置付けようというわけです。サポート窓口では、行政手続きだけでなく、生活相談や情報提供なども行うことにしています。市役所が外国人住民に不足している地域社会の情報を提供することによって、自治会長さんたちの課題解決にもつながると考えるからです。

外国人との共生社会は、私が国会議員時代から関心を持ち続けていたテーマで、実は専門学校で留学生に社会科を教えた経験もあります。今後、行田市においても外国人住民が増えることが十分予測されます。外国人との共生社会に、先手先手で取り組む必要があると考えています。

今月の表紙

5月22日から市公式LINEをリニューアルしました。各種申請や届け出、検診の予約などの行政手続きがLINEトーク上で行えるようになるなど、さらに便利に使いやすくなりましたので、ぜひご活用ください。



現在の友だち登録数31,300人!

行田市公式LINEの
友だち登録はこちらから!

● 市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。

ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>環境にやさしい
植物油インキ